

## 豊田美術連盟だより

Toyota Art Association Exhibition News.

## 2024年 美術連盟定期総会開催

4月14日／崇化館交流館

崇化館交流館にて2024年豊田美術連盟定期総会が行われました。  
出席者27名、委任状47名で下記議案について審議の結果承認可決されました。

- 2023年度事業報告
- 2023年度決算報告及び監査報告
- 2024年度役員
- 2024年度各部事業計画
- 2024年度予算



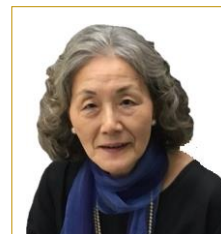
総会風景

## 理事長あいさつ

2024年度の豊田美術連盟がスタートしました。新しい仲間も増えて、心機一転、活動が一層盛り上がるよう役員一同、頑張りたいと思います。

案内状もできて、あと約1ヶ月で第35回記念豊田美術連盟展が始まります。毎年、この展覧会は少し立ち止まって、自分や仲間の作品を見つめ、語り合うことができるとても大切な行事です。忙しい生活の中で制作を進める事は、いつも大変な時間と労力が要りますが、前に進むきっかけが見つかるかもしれません。会場でお会いしましょう。

豊田美術連盟理事長 田中 和枝



## 豊田美術連盟だより41号発行にあたり

## 公益財団法人 豊田市文化振興財団 理事長 豊田 彬子様

豊田美術連盟様におかれましては、「豊田美術連盟展」や「市民デッサン会」など豊田市の文化振興並びに、当財団事業「市民アート展」や「歳末チャリティ展」などにご尽力とご協力をいただいていることに、深く敬意を表すとともに感謝申し上げます。

豊田市では、令和8年度から部活動の地域移行が正式にスタートする予定です。当財団としましては、次代を担う子どもたちの活発な文化活動を推進する一翼を担うことが期待できればと考えています。その実現に向けて、貴連盟の皆様には、是非お力添えいただければ幸いです。

おわりに、貴連盟のご発展を祈念申し上げ、豊田美術連盟だより発刊にあたってのごあいさつといたします。



## 2024年度 豊田美術連盟役員

今年度このメンバーで運営していきます。よろしくお願ひします。



(後列左より)

市民デッサン会モデル・講師手配:板倉志麻

市民デッサン会場責任者:清水勝

会計監査:浅井通江

財団事業担当、会計監査:森伊津子

財団事業担当:塚本照子

(前列左より)

副理事長:松下治子

理事長、常任理事、文化団体協議会委員:田中和枝

市民デッサン会場予約責任者:吉岡雄二



## 総務部

(左より) 安藤哲子(新) 部長:梅村典子

副部長:安本弘恵



## 広報部

(後列左より) 荒井美智子 加根魯茂登子 石原繁(新)

(前列左より) 副部長:浅井通江 部長:松下治子

副部長:吉岡雄二



副部長:

近藤朗



## 企画部

(左より) 副部長:板倉志麻 部長:井口哲二

副部長:弥田明美 草次千恵(新)



## 経理部

(左より) 副部長:塚本照子

部長:森田良枝

※裏面に新理事の  
皆さんのコメントを  
掲載しています。

**新理事より**

- ・こんな私でいいのかしら?と首をかしげましたが、連盟には長くお世話になりっぱなしでしたので、少しは戦力になるかしらと理事を受けました。物覚えが悪いので迷惑をかけると思いますが、よろしく願います。 **安藤哲子**
- ・広報部新任の石原 繫と申します。何事も楽しくやって成果を出したいと思います。皆様のご指導、よろしく願ひ致します。 **石原繫**
- ・素晴らしい諸先輩に接し、何事も勉強と刺激を受けています。大樹の下の雑草の如き私ですが、大きな憧れをもって頑張ります。 **草次千恵**

**2024 おいでんアート体験フェア！**

2月25日／豊田市民文化会館

**小さな筆を持って大きな絵のアートの世界へでかけよう**

集まった参加者は低年齢の子どもの親子。会場に設営されている大きな紙、多彩な絵具の入ったカップ、筆に目が輝きすぐに描きはじめることができました。参加人数は37人でしたが、それぞれの一人あたりの枠は30分で3回の交替制という中、時間制限に物足りないような様子もみられ絵を描く楽しさが伝わってきました。自由に描く楽しさは子ども達の経験からくる内面の表現であり、言葉ではない形や色の表す感性が絵を描くことの楽しさでもあります。大きな紙に描くことはもっとも自由な発想、直感性に基づくものであり、また描きたいな気持ちが持てたのではないかと思います。

財団事業担当 塚本照子



会場風景

美術連盟運営スタッフ：井口 板倉 伊藤 弥田 田中 塚本 松下 森 森田 (五十音順)

**アートレポート 豊田市博物館オープン!!**

今年4月に開館したばかりの豊田市博物館に行って来ました。開放的な空間と、豊田市産の木材をふんだんに使ったぬくもりを感じる建物が、敷地つながりの美術館と並び立ちます。その高台からは、市の中心市街地のビル群、そして見渡せる新緑の稜線は山笑うごとく輝いていました。エントランスから中に入ると、期間限定ではありますが、挙母祭の山車が迎えてくれます。常設展の見上げる塔のような陳列ケースは圧巻で、以前に郷土資料館や民芸館にも展示があったような懐かしき思い出の品々に心が和み、会話が弾みます。古き良き時代の広大なジオラマ、豊田市の自然資産と多種類の動物たちの剥製は息をのみます。

先人たちの知恵と辛苦と福德を確認しつつ、現代を生きる私たちが享受できる幸せを、またその先の未来を担う子どもたちに繋ぎ集う場としての博物館だと思いました。キッズスペースも充実し、お散歩がてらお出かけしてみるのも大いにアリです。豊田市の過去現在未来を見に行きましょう。 広報部 浅井通江

**第35回記念 豊田美術連盟展開催案内**

会期：2024年7月18日(木)～7月21日(日) 10:00～17:00(最終日16:00)

会場：豊田市民文化会館 A展示室

※35回記念展として講演会を開催します。 7月20日(土)14:00～15:30

豊田市美術館館長高橋秀治氏 テーマ：私と美術のよこび (入場無料)

※チャリティー展も同時開催します。また最終日には作家数名のギャラリートークも予定しています。

**市民デッサン会**

私はデッサン会が喜びで永く参加しています。初めの頃クロッキーなんて全然ダメ!でも今では大好きです。昨年場所がなくなり消滅の危機を迎え、先輩達の作ったデッサン会を理事長以下役員の方針で文化会館にて再出発出来、一年を迎えています。今も30数名の参加者がおり、描くことの喜びで皆で頑張っています。

市民デッサン会場責任者 清水勝

**市民デッサン会概要**

毎月1回 日曜日 10:00～11:50

会場：豊田市民文化会館 2F展示室C,D

参加費：会員 700円(一般1,000円)

問い合わせ

吉岡雄二 090-1860-5963

## ●今後の予定

7月21日(第3日曜日)

8月11日(第2日曜日)

9月 8日(第2日曜日)

10月13日(第2日曜日)

11月10日(第2日曜日)

12月15日(第3日曜日)

**<豊田美術連盟入会のご案内>**

入会をご希望の方は連盟(田中和枝 090-1723-1111)宛に連絡をお願いします。お待ちしております。

**<会員紹介> 会員数 79名 (2024.5月現在)**

退会：近藤ミヤ 日置偉之

- 発行人：田中和枝 ●発行：豊田美術連盟
- 制作・編集：(広報部) 浅井通江 荒井美智子 石原繫 加根魯茂登子 松下治子 吉岡雄二
- 令和6年(2024)6月1日発行 400部

連盟だよりが豊田市文化振興財団文化事業課ホームページの「お知らせ」からご覧いただけます

URL：<https://cul-toyota.com/>